



▲滑りやすいコーナーを走り抜けていく自転車

毎年恒例となっている美山サイクルロードが、美山支所前をスタート・ゴールとする1周約10Kmのコースで開催されました。あいにく台風2号の接近により、時折風雨が強まる状況下でのレースとなりましたが、小学生からシニアまで約650人が激闘を繰り広げました。また、会場では、地域の方々による暖かい食べ物の提供や、明治国際医療大学のボランティアによるマッサージなど、地域あげでの支援が行われました。

〔5/29 2011美山サイクルロード〕

「降雨と水煙の中を疾走する自転車」

「6万人利用・竣工の二重記念」

るり溪少年自然の家6万人目の利用者となった西本梅小学校の児童は、新しく竣工した屋外炊飯場の使いはじめ記念式典で、明かりの初点灯を行いました。児童はるり溪賛歌を元気に歌い、校長先生は「貴重な体験ができる施設で、集団で行動することの大切さ、自立心を身につけてください」とあいさつされました。その後、生活体験の一環として完成した屋外炊飯場で、在校生がカレーを作って新入生をもてなしました。

〔4/19 6万人利用・屋外炊飯場竣工記念式典〕



▲竣工した屋外炊飯場の初点灯を行う谷利優くん

「市長杯を目指して青空の下でプレー」

園部公園スポーツ広場を主会場に、今年で6回目となる少年野球大会が開催されました。初夏を感じさせる日差しの中で市内の8クラブ14チームが熱戦を繰り広げました。今年度初の公式戦ですが、子どもたちは日ごろの練習の成果を十分発揮していました。
成績：【学童A】優勝・小向山少年野球倶楽部、準優勝・園部ドリームス
【学童B】優勝・八木アトムズ、準優勝・園部キッズ【学童C】優勝・小向山少年野球倶楽部、準優勝・胡麻ヤンチャーズ



▲バットを振りぬぎヒットを狙う

〔4/17、5/3 南丹市長杯争奪少年野球大会〕



▲親子で協力しながら一生懸命間伐を行う参加者

地域に貢献しながら、人の輪を広げることがを目的に八木町玉ノ井で島津製作所主催、八木町観光協会などの協力の下、広葉樹の間伐、森林の現地調査などの森づくり活動が行われました。医療機械を始めとする計測器のメーカーの島津製作所は、環境汚染などの指標に関心を持ち、環境に関わるさまざまな活動を行っています。「自然と共に豊かに生きることが大切」と社長は語られ、参加者で手分けして作業を行いました。間伐で切った木は、炭や木材として再利用されます。

「人と地球の健康を願っています」

〔5/21 第7回島津製作所の森づくり活動〕